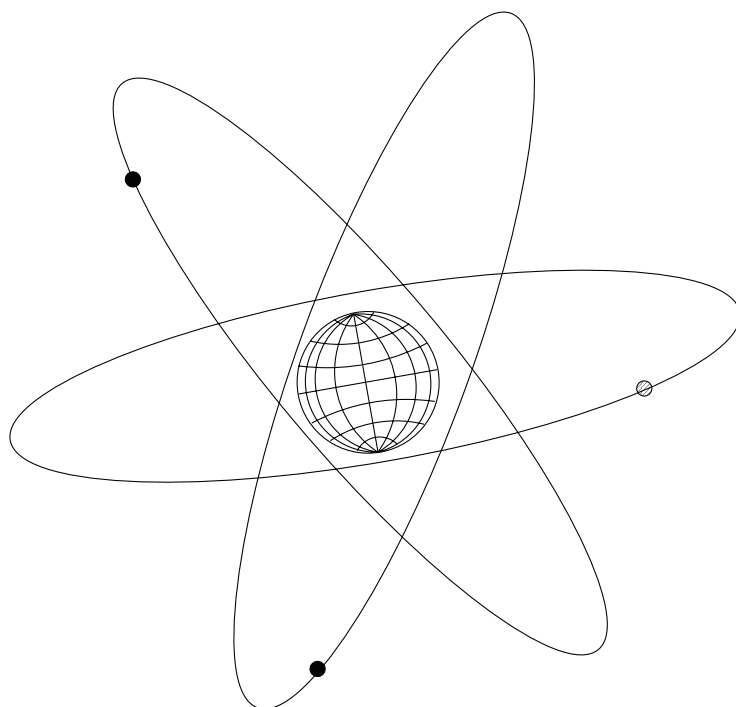


第14回たのしいサイエンス・サマースクール －光とエレクトロニクス－

参加申し込み

2007年8月1日～8月3日



主催：たのしい科学企画委員会※

協賛：(財)国際コミュニケーション基金

後援：東北大学工学部・工学研究科，東北学院大学工学部，
宮城教育大学，宮城工業高等専門学校，宮城県教育委員会，
仙台市教育委員会，宮城県連合中学校教育研究会理科部会，
電気学会東北支部，応用物理学会東北支部，
電子情報通信学会東北支部，東北工学教育協会，
(財)みやぎ産業科学振興基金，仙台市科学館友の会

※ 2005年度文部科学大臣表彰科学技術賞（理解増進部門）を受賞しました。

私たちは、これからの未来を拓く若者たちに「科学するところ」を持ってほしいと考えています。そのためには年少期から科学的な探求の面白さを実感し、創造性、チャレンジ精神を育むことが極めて重要です。そこで、私たち東北大学、東北学院大学、宮城教育大学、宮城高専の電気・情報系教職員の有志は、「たのしい科学企画委員会」を組織し、財団法人国際コミュニケーション基金の協賛を得て、中学生を対象にした「たのしいサイエンス・サマースクール」を1994年から13年間にわたり開催してまいりました。

本年も、「光とエレクトロニクス」と題して、光と電波を用いた通信やロボットの制御などのおもしろい実験を多数準備しています。この企画に関心のある中学生の応募を期待しております。

なお、施設等の制約から、希望者が多数の場合には、作文等を参考にして参加者を選考させていただきますのでご了承下さい。また、この企画に興味をお持ちの先生方の参観も歓迎いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

- 開催日： 2007年8月1日（水）～8月3日（金）
開催場所： 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-04
東北大学創造工学センター「発明工房」
仙台市営バス「工学部中央」バス停前（仙台駅から約20分・220円）
アクセス情報： <http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=access> をご参照下さい。
募集対象者： 意欲のある男女中学生。ただし上記会場に3日間通えること。
募集人数： 約40名
参加費用： 無料（昼食、懇親会も含みます）
申込締切： 2007年6月11日
申込方法： 別紙参加申込書に必要事項を記入し、下記宛ご郵送ください。
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-05
東北大学工学部情報知能システム総合学科
鈴木 信（たのしい科学企画委員会副幹事）
電話：022-795-7119 ファックス：022-263-9445
電子メール：suzuki@ecei.tohoku.ac.jp

過去の参加者の所属中学校：

五橋中学校、大沢中学校、沖野中学校、女川第四中学校、加茂中学校、蒲町中学校、北仙台中学校、郡山中学校、五城中学校、上杉山中学校、桜ヶ丘中学校、佐沼中学校、塩釜第三中学校、しらかし台中学校、白百合中学校、仙台第一中学校、仙台第二中学校、台原中学校、高砂中学校、多賀城中学校、多賀城高崎中学校、多賀城市立第二中学校、高森中学校、鶴谷中学校、東華中学校、東北学院中学校、富沢中学校、中野中学校、長町中学校、名取第二中学校、南光台中学校、籠岳中学校、八軒中学校、東向陽台中学校、広瀬中学校、船岡中学校、古川東中学校、増田中学校、松島中学校、南中山中学校、南吉成中学校、宮城教育大付属中学校、宮城野中学校、宮床中学校、茂庭台中学校、八木山中学校、柳生中学校、山田中学校、吉成中学校、亘理中学校、他。

実験内容： 次のグループごとに実験を行います。ただし、グループ編成は企画委員会にご一任ください。

- | | |
|----------------------------------|---------------------------------|
| －光とエレクトロニクス－ 「光とロボットで遊ぼう」 | |
| 1. 光で制御しよう | (光の信号でロボットを制御する実験) |
| 2. 光で空中に絵を描こう | (光の点滅と混合を利用する実験) |
| 3. 目をもつロボットを作ろう | (光センサを用いたライトレーザの実験) |
| 4. 電波の発信源を探そう | (アンテナを使った電波の実験) |
| 5. 光でヘリを飛ばそう | (太陽光発電を用いたソーラーヘリコプターの実験) |
| 6. 振って発電 | (磁石と巻き線による発電実験) |

日程（予定）： 正確な時間は、参加者決定後に改めてご連絡します。

8月1日（水）	9:50 10:00～11:30 11:30～12:00 12:00～12:40 12:40～14:00 14:00～16:30	東北大学「発明工房」ロビーに集合 開校式，オリエンテーション グループ別実験説明 昼食，休憩 大学内見学またはレクレーション グループ別試作実験
8月2日（木）	9:30～12:00 12:00～12:40 12:40～14:00 14:00～16:30	グループ別試作実験 昼食，休憩 大学内見学またはレクレーション グループ別試作実験
8月3日（金）	9:30～12:00 12:00～13:00 13:00～15:30 15:30～16:30 17:00～18:30	グループ別試作実験（発表の準備） 昼食，休憩 成果発表会 閉校式 参加者・父兄・指導者の懇親会

問い合わせ先：

たのしい科学企画委員会幹事 工藤 栄亮
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-05
東北大学工学部情報知能システム総合学科
Tel: 022-795-7083 Fax: 022-263-9161
E-mail: kudoh@ecei.tohoku.ac.jp

ホームページアドレス：<http://www.ecei.tohoku.ac.jp/sss/>

(参加申込書はホームページからダウンロードすることもできます。)

参加申込書

2007年 ____ 月 ____ 日

たのしいサイエンス・サマースクール
校長 澤谷邦男 殿

2007年度たのしいサイエンス・サマースクールに参加を希望します。

(フリガナ)

氏 名 _____ 性別 (男・女)
生年月日 _____年____月____日 生まれ
自宅住所 〒 _____
_____ Tel. _____
学校名 _____中学校
学校住所 〒 _____
学年 _____

理科に関係したもので興味のあることや、サマースクールへ参加を希望した理由など、簡単な自己紹介も加えて作文を書いて下さい (200字程度)。

追記：サマースクール実施期間中に撮影した写真を、当サマースクールのウェブページ、もしくは大学広報誌等に掲載することがあります。

上記の追記事項を含め、申し込みに同意します。

保護者署名 _____ 印
住所 〒 _____
_____ Tel. _____

(参加申込書は <http://www.ecei.tohoku.ac.jp/sss/> からダウンロードすることもできます。)

2007 年度 たのしい科学企画委員会

委員長・校長	澤谷邦男（東北大学大学院工学研究科教授）
顧問	内田龍男（東北大学大学院工学研究科長・工学部長）
顧問	中鉢憲賢（東北大学名誉教授・東北学院大学工学部客員教授）
幹事	工藤栄亮（東北大学大学院工学研究科准教授）
副幹事	阿部正英（東北大学大学院工学研究科准教授）
副幹事	宮下哲哉（東北大学大学院工学研究科准教授）
副幹事	鈴木 信（東北大学工学部技術職員）
委員	青木孝文（東北大学大学院情報科学研究科教授）
	安藤 晃（東北大学大学院工学研究科准教授）
	飯塚 哲（東北大学大学院工学研究科准教授）
	石橋憲昭（KDDI（株）東北総支社長）
	伊藤弘昌（東北大学名誉教授・大学院工学研究科客員教授）
	岩本正敏（東北学院大学工学部准教授）
	大庭茂男（東北大学工学部技術職員）
	大町真一郎（東北大学大学院工学研究科准教授）
	郭 海蛟（東北学院大学工学部教授）
	金井 浩（東北大学大学院工学研究科教授）
	金子俊郎（東北大学大学院工学研究科准教授）
	唐澤信司（宮城工業高等専門学校名誉教授・非常勤講師）
	川又政征（東北大学大学院工学研究科教授）
	小林雅人（(財)国際コミュニケーション基金事務局長）
	堺 和夫（(財)国際コミュニケーション基金専務理事）
	櫻庭 弘（宮城工業高等専門学校教授）
	佐藤信彦（KDDI（株）東北総支社）
	塩川孝泰（東北学院大学工学部教授）
	瀧本英二（東北大学大学院情報科学研究科准教授）
	陳 強（東北大学大学院工学研究科准教授）
	鈴木陽一（東北大学電気通信研究所教授）
	長嶋美和子（(財)国際コミュニケーション基金）
	羽生貴弘（東北大学電気通信研究所教授）
	服部邦彦（日本工業大学共通教育系講師）
	馬場一隆（仙台電波工業高等専門学校教授）
	松木英敏（東北大学大学院工学研究科教授）
	水谷好成（宮城教育大学教育学部准教授）
	八柳善隆（仙台市立八軒中学校教頭）
	山田 顕（東北学院大学工学部教授）
アドバイザー	一力徳子（(株)よろづ園常務取締役，元KDDI（株）東北支店長）